PRESS RELEASE

報道関係者各位

2023 年 4 月 27 日
株式会社スマサポ

不動産内覧向け Iot 鍵ツール「スマサポキーボックス（SKB）」がアップデート！新デバイスで内覧案内業務を更にスマートに

不動産賃貸マーケットに対してテクノロジーを活用したサービスを提供する株式会社スマサポ（本社：東京都中央区、代表取締役 CEO：小田慎三、証券コード：9342、以下 スマサポ）は、JNS ホールディングスの子会社である JENESIS 株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 兼 執行役員 CEO　藤岡 淳一）が製造した不動産内覧向け Iot 鍵ツール「スマサポキーボックス（SKB）」の新デバイスをリリースいたしましたのでお知らせします。

■スマサポキーボックス（SKB）とスマサポ内覧サービスについて
Iot 鍵ツール「スマサポキーボックス」は、不動産管理会社が賃貸マンション等の部屋の扉に取り付けることにより、物件内覧時の鍵の貸し借りといった手間を省略し、スムーズな物件内覧を提供するツールです。
ボックス型のデバイスはエントランスドア部分に磁石を利用し取付け、専用の「スマサポキーアプリ」をインストールしたスマートフォンを利用することでボックスが開錠し、中から物理鍵が取り出せるという仕組みとなっています。集合住宅のエントランスオートロックにはスマサポキーボックスと連携するエントランス用モジュールを取り付けることで開錠に対応します。これらのデバイスを活用したスムーズな内覧と内覧履歴データの活用をお届けするサービスを総称「スマサポ内覧サービス」とし、展開しております。

■新デバイスの特徴
スマサポ内覧サービスは、スマサポキーボックス、スマサポキーエントランス、スマサポキーアプリ、スマサポキーデータの 4 つのソリューションで、不動産管理会社の内覧案内業務における「鍵を借りる手間」「鍵を返却する手間」「鍵を管理する手間」をすべてカットし、スマートな内覧案内業務を提案します。

スマサポキーボックス（SKB）の新デバイスでは、電池交換が可能、防水規格が IPX5 へアップグレード、ファームウェアの更新が可能になるなど、更に安心して長く使用できる仕様となりました。
また、新デバイスは旧デバイスのサイズから一回り大きくなったことで（旧デバイス：横 950×縦 1250×奥 210、新デバイス：横 102×縦 1390×奥 250）、カードキーなど様々な形状・大きさの物理鍵に対応できます。

今後、新デバイスを活用することで、内覧案内が更にスムーズになるだけではなく、昨今懸念されている空室犯罪利用の防止策としても有効となり、不動産管理会社・入居者・オーナーが安心して物件を所有、入居することができます。
今後もデバイスのアップデートや内覧サービスによるデータ活用などを通して、物件の価値向上、業務の効率化などに寄与してまいります。



「スマサポキーボックス」



エントランス用モジュール
「スマサポキーエントランス」



取り付けイメージ

JENESIS 株式会社について

名称：JENESIS 株式会社
本社所在地：東京都千代田区神田須田町 1-23-1 住友不動産神田ビル 2 号館
代表者：代表取締役社長 兼 執行役員 CEO　藤岡 淳一
設立年月：2012 年 2 月
ウェブサイト：https://www.jenesis.jp/
事業内容：IT 機器の開発・製造及びカスタマーサポート受託

株式会社スマサポについて

スマサポは「smart なくらしを support する」をテーマに、不動産資産価値の向上や入居者メリットの拡大、業務効率化といったテーマに対し、既存商品・サービスを更に深堀する新しいビジネスモデルの構築や、ＩＴを活用した新しいサービスを生み出し、不動産管理会社や不動産仲介業者を通じてより多くの入居者に新しい価値を届けます。

名称：株式会社スマサポ
本社所在地：東京都中央区日本橋 3-6-2 日本橋フロント 1F
代表者：代表取締役 CEO　小田慎三
設立年月：2012 年 4 月
資本金：213,707,822 円　(2023 年 3 月末現在)
ウェブサイト：https://www.sumasapo.co.jp/
事業内容：不動産管理業界に向けた複数ソリューション提供と入居者アプリ「totono」を活用したＤＸ推進事業

【本件に関する報道機関からのお問い合わせ先】
株式会社スマサポ　（広報担当：岩岡）
TEL：050-1741-1119　MAIL：pr@sumasapo.co.jp